

# 図書館だより

福島県立本宮高等学校図書館  
2022年11月発行 No.14



## ♡♡四校リーグ開催しました♡♡

10月下旬からおこなっていた安達高校・二本松工業高校・安達東高校との四校リーグは、11月9日までの読書週間が終わったのでPOP展も一旦終了といたしました、POP展はお楽しみいただけましたか？各学校でも、展示方を工夫して楽しいイベントになったようです(๖^一^๖)

そして、四校リーグで作成したPOPは二本松市立図書館で場所を作ってもらい展示して頂きました！一般の利用者の方々も熱心に見てくれたり、実際に貸出があったそうです！嬉しい報告ですね(\*´▽`\*)



※二本松市立図書館での展示の様子

## ♡♡冬読にピッタリ！本の中の冬の世界をご紹介♡♡



ひにひに太陽の時間が短くなり冬が気配を濃くしてきました。北海道では早くも初雪が観測されるなど、そろそろ暖房器具の出番です。少～しだけ早い気もしますが、図書館ではクリスマスを中心に冬を舞台に描かれている物語やこの季節読んで欲しい本を集めてみました。2階の自販機前にも冬の図書企画として、一部をツリーにして冬読の道しるべとして紹介をしていますから、ぜひご覧ください。中には図書館に無い本もあります、すみませんが、その時は市の図書館や近くの書店をのぞいてみて下さい！

♡♡ここ！まだまだ注目を集める話題作たち！本高にもあります♡♡

<2022年映画化>『僕が愛したすべての君へ』『君を愛したひとりの僕へ』乙野四方字／著

『アキラとあきら』池井戸潤／著

『早朝始発の殺風景』青崎有吾／著

<2018年映画化>『スマホを落とすだけなのに』志馬晃／著

<2019年映画化>『君は月夜に光り輝く』佐野徹夜／著

<話題継続中>『どこよりも遠い場所にいる君へ』阿部暁子／著

『記憶喪失の君と、君だけを忘れてしまった僕。』小鳥居ほたる／著

『この空の上で、いつまでも君を待っている』こがらし輪音／著



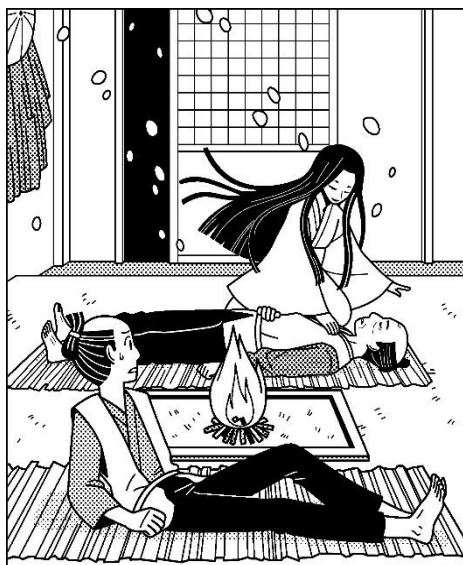
※間違い探しは、少年写真新聞社『学校図書館お話し・文学間違い探し素材集』より引用※参考文献：野火迅著『子どもたちに語ってみたい日本の古典怪談』草思社、2004、241p、4794213268 鈴木邦雄文「雪女」民話をめぐって』富山大学附属図書館報書香、1999、No.33

## 名作間違い探し

### 第8回『ゆきおんな』 小泉八雲



ある吹雪の日、帰れなくなった木こりの親子が山の小屋に逃げ込み夜を明かすことにしました。その夜、息子が目を覚ますと白づくめの女が寝ている父親の顔に息を吹きかけているではありませんか。父親はそのまま凍え死に、様子を見ていた息子に「お前は助けてやろう。ただし今夜のことを誰かに話せば命はない」と言い残し、女は去っていきました。数年後、息子はとても美しい女生と結婚し子どもをもうけて暮らしていましたが、ある日ふと、息子は昔あった出来事を嫁に話してしまうのです…。今回のお話は八雲の晩年の作品『怪談』に収められている「雪女」、誰もが一度は耳にした事がある昔話ですね。出所は調布村（現在の神奈川県青梅市にあたる場所）出身の奉公に来ていた百姓の親子から得た伝承がもとだと八雲は明記しています。実はこの話、彼自身の創作ではないのです。昔話・民話と呼ばれる類は、大体が口頭での伝承により語り継がれてきたお話。大体は同根の話なのですが、編者や地域によって細部が異なる、それも魅力ひとつです。



さあ挑戦しよう！

太枠の絵に5か所間違っている箇所があるよ、  
すべてに○をつけて図書館へ行こう！  
見づらいときはホームページにも掲載している  
からそっちを見てみてね！

今月号はクリスマス企画を実施！！  
ささやかながらクリスマスプレゼント  
を用意しちゃよ！ゲットできるのは  
☆先着順で正解者10名☆

ぜひ参加してね！

